



家具の転倒防止をしましょう

家具を固定することは、地震に対する備えとして極めて有効な対策です。

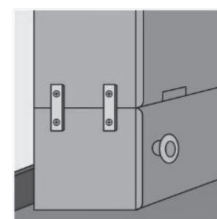
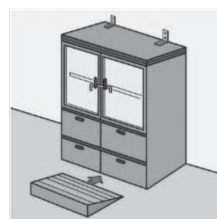
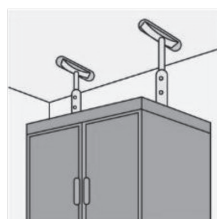
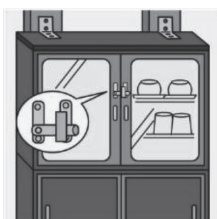
家具の転倒・落下により、ケガをするだけでなく、倒れた家具により、部屋の出入り口や廊下がふさがれ、避難することが困難になります。

日ごろから家具の固定をし、配置を考えて地震に備えましょう。

タンス・棚	額縁	照明器具	冷蔵庫
L字金具などで固定します。支え棒を使用する場合は壁側の位置に設置し、免震ゴムを家具の手前側に入れるとよいでしょう。上段と下段に分かれたキャビネットなどは、つなぎ目を金具で連結します。	チェーンや金具でしっかり固定します。ガラス面には飛散防止フィルムを貼ると安全です。	つり下げ式の照明器具については、チェーンと金具で数箇所を固定します。また蛍光灯は、蛍光管の両端を耐熱性のテープで止めておきます。	粘着テープを使用した、転倒防止用の専用ベルトが市販されています。また、チェーン等で固定できるよう、上側にフックがついている場合があります。

食器棚	ピアノ	窓	玄関・ブロック塀
両開き扉タイプの食器棚などは、扉が開かないように止め金具を付けます。ガラス面には飛散防止フィルムを貼ると安全です。	本体にナイロンテープなどを巻き付け、太めの柱に取り付けた金具に連結し、しっかりと固定します。脚には専用のすべり止め器具を付けましょう。和室用と洋室用の両方が市販されています。	ガラス面に飛散防止フィルムを貼ります。	玄関や縁側など、外への避難路となるところは、家具の転倒などでふさがれないよう、配置を工夫します。ブロック塀のあるご家庭は、傾きやひび割れ、破損がないか点検しましょう。

暖房器具
耐震自動消火装置付きのストーブを使用し、周囲に燃えやすいものを置かないようにしましょう。



問合せ先 役場 防災危機管理課 内線252